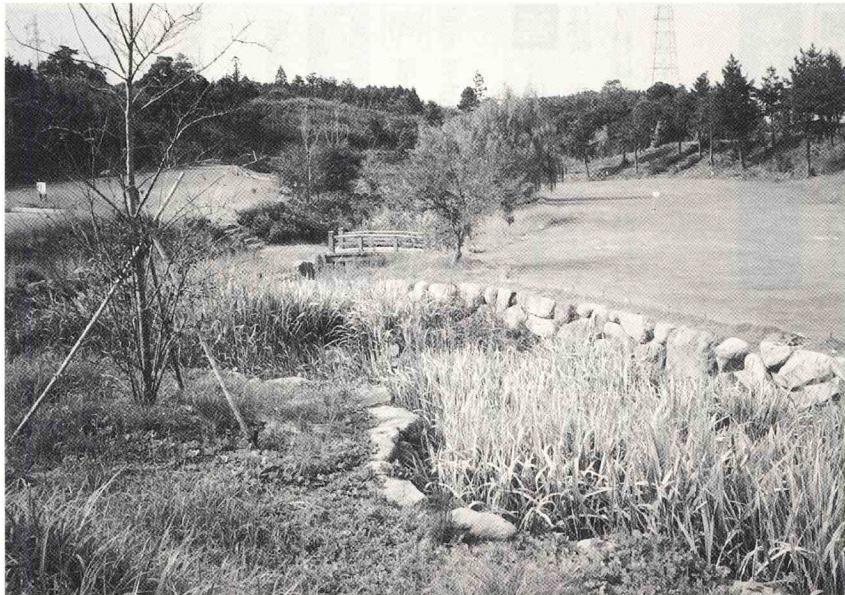


# あなたの声を町政に

10人が一般質問



ここに藤公園を作りたい

問 5月の連休に岡山県和気町に藤を見に行つた。素晴らしいものだつた。観光客が多く、驚いた。藤公園の入場料は大人が300円、子どもが150円と割安である。開花の期間中、毎日訪れると、かなりの収入になる。日曜祭日はバスが何十台も来て人の歩く余地がないほどにぎわうという。和気町の藤は全国各地から藤の穂木を譲り受け、接



沢田正己議員

## 実施は困難

### フォーラム中山に藤公園を

木で育てたものだと聞いた。本町にも自然に恵まれた中山地区に温泉が沸き、生活想像館・福祉センターや図書館・友好館がある。この施設を活性化するためには藤公園を作り、観光客を多く受け入れた

答 (山口町長)  
和気町の藤公園は、和氣清麻呂生誕1250年記念事業として整備され、多くの観光客でにぎわっているとのことである。

平成17年の実績は約7万6千人の入り込みで黒字とのこと。

しかし、フォーラム中山の施設については福祉センターなかやま・町立図書館を除いて維持管理

月に向けて指定管理者制度導入の具体的な検討に入っている。こうした時期に新たな施設の整備についてはかなりの財政負担を伴うことになる。

整備するにしても現在の施設の利用を阻害しかねない部分も出てくるのではないかと推察される。一年間の藤の管理も大変であり、無理かと思つて

いる。